

特別セミナー 「変化の理論(TOC)」～なぜ、どのように変化が起こるのか～

2019年2月21日(木) - 22日(金)

開催場所: 東京都内(地下鉄有明駅周辺)

9:30～17:30

「変化の理論」づくりが求められはじめた社会課題への取り組み

日本は世界に先だって人口減少時代に入し、「社会課題先進国」と呼ばれるほど、直面する社会課題は枚挙にいとません。今日NPOだけではなく、多くの企業が社会課題への取り組みを標榜するようになりました。

ところで、もしあなたの組織が社会問題解決に関わっているとしたら、「変化の理論」をお持ちでしょうか？

もともと変化の理論は、利害関係が複雑に絡み合う社会問題の解決の文脈で慈善活動や国際協力を支援する組織や財団などで活用されていたものです。こうしたソーシャルセクターでの広がりが、ビジネス界でもCSVやソーシャル・イノベーションを推進する企業や起業家の間でも広がりはじめています。近年は、気候変動対策に資金提供する緑の気候基金(GCF)をはじめ、多くの基金、財団、資金助成団体などが、プログラム申請の際に「変化の理論」の作成添付を必須条件としています。

本セミナーでは、変化の理論とはなにか?どのような意義があるかを学び、手順プロセスに加え、システム思考に関して学んだ上で、システムの視点を加味した変化の理論の策定を実践します。事例、実績が豊富な英国のプログラムを、日本にいながらにして、また日本への応用を加味して受講できるセミナーです。また、多くの業界・セクターから参加者が集まる一種のマルチステークホルダープロセスを疑似体験できる機会でもあります。

社会価値の創出に向けて、あなたの組織やプログラムの「変化の理論(TOC)」を考えるための方法論と一緒に学びませんか？

対象となる方

本セミナーは「変化の理論」について理解し、活用したいと考えているすべての人にご参加いただけます。
(非営利組織の役員・メンバー、財団・中間組織の役員・メンバー、社会的企業の役員・メンバー、企業のCSR・CSV責任者、プログラム・事業担当者)

講師/ファシリテーター



映画「不都合な真実2」(アレ・ゴア氏著)の著書翻訳をはじめ、環境・エネルギー問題に関する講演、執筆、CSRコンサルティングや異業種交流会等の活動を通じて、地球規模の現状と国内外の動き、新しい経済や社会のあり方、幸福度、レジリエンス(しなやかな強さ)を高めるための考え方や事例を伝え、変化の担い手を育む。
島根県隠岐郡の海士町や北海道の下川町、熊本県宇都宮町等、意志ある未来を描く地域のプロジェクトにアドバイザーとしてかわかり、「つながり」と「対話」でしなやかに動く、幸せな未来の共創をめざす。
バリオス長崎市長経験者協会メンバー、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会会員づくり・持続可能性委員会委員、経済産業大臣主催エネルギー戦略研究会メンバー(2017年8月～2018年4月)、日本学術会議 連携会員。

主な著訳書に
「アニマルウェルフェアとは何か——倫理的消費と食の安全」(2018年8月 岩波ブックレット)
「地元経済を創り出す分析・診断・対策」(2018年2月 岩波新書)
「不都合な真実2」「不都合な真実」(2017年 実業之日本社、2006年 ランドム/ハズミ出版)
「成長の世界人類の選択」(2005年、ダイヤモンド社)
「学習する組織——システム思考で未来を創造する」(2011年、英治出版)
「レジリエンスとは何か——何があっても折れない心で、暮らし、地域、社会をつくる」(2015年、東洋館新書)
「大規模一斉エネルギー経済のカタチ」(2015年、岩波書店)
「データでわかる世界と日本のエネルギー大図説」(2016年、岩波書店) 他多数。



オレゴン大学経営学修士(MBA)修了。多国籍企業経営を専攻し、米商企業で10年間、製品責任者・経営企画部長として組織刷新での業務改革・組織変革に取り組む。2005年チェンジ・エージェント社を設立。人材・組織開発、CSR経営などのコンサルティングに従事し、システム刷新で社会課題を解決するプロセスデザインやファシリテーションを展開する。デニス・メドウズ、ピーター・センゲ、アダム・カヘンら第一人者たちの薫陶を受け、組織学習協会(ISD)ジャパン理事長、グローバルSoL理事などを務め、システム思考、ダイアログ、「学習する組織」の普及推進を図っている。サステナビリティの科学者と実践者たちの国際ネットワーク「iラトロン・グループ」役員。大規模刷新で持続可能な食料システムを目指すコンソーシアム「サステナブル・フード・ラボ(SFL)」の中心人物たちと密交を重ね、世界資源研究所(WRI)の生態系サービスレビュー実践に携わる。また、JICAで国内外の専門家に研修を実施するほか、インドネシアなど途上国でのサステナビリティ・リーダー養成に携わる。

主な著訳書に
「なぜあの人の解決策がいつもうまくいくのか」(東洋館新書解説)
「「学習する組織」入門」(英治出版)
「企業のためのやさしくわかる生物多様性」(岩波新聞社)
「社会変革のためのシステム思考実践ガイド」
「敵とのコラボレーション」(いずれも英治出版) 他多数。

小田理一郎

(有)チェンジ・エージェント
代表取締役

江口潤

(有)チェンジ・エージェント講師/ファシリテーター

変化の理論プロセス、システム思考を実践的学ぶ2日間

これまで、「変化の理論」をどのように作ればよいのか、その方法論について学べる場や機会が日本国内ではほとんど存在しませんでした。そこで、ソーシャル・イノベーション分野で豊富な実績をもつニューエコノミー財団のシンクタンク、NEF コンサルティング社（英国）の提供する人気定番コースを日本に導入することにしました。さらに、チェンジ・エージェント社の強みであるシステム思考を加味して共同開発した新コースが、「変化の理論（TOC）～なぜ、どのように変化が起こるのか」です。

1日目は変化の理論とは何か、また、他にどのような手法があるのかを踏まえた上で、変化の理論にはどのような意義があるかを学びます。ついで、変化の理論の作成には欠かせない、システム思考について紹介します。システム思考では、未来を考える前にまず現状の社会システムが、どのように振る舞っているのか、なぜそのように振る舞うのかを理解します。セミナーではそのためのステップとツールを紹介し、参加者の実際の課題も基づいて実践的に進めます。

2日目は、現状の理解をベースとして、望ましい変化は何か、システムへの介入策を探る演習を行います。その上で各組織の取り組みが、どのように、なぜ望ましい変化を築くかの変化の理論を作成します。グループ別に実課題について書かれた変化の理論を発表・討論し、また、実践上有用となる理論の検証とコミュニケーションについて学びます。

○ NEF コンサルティングとは

英国のソーシャル・シンクタンク New Economics Foundation (NEF) の立ち上げた社会的企業で、「人と地球」を意思決定の中核に据えるために、社会的・経済的・環境的インパクトを測り、改善するためのコンサルティング・研修等の事業を展開しています。SROI の方法論を開発したのも NEF コンサルティングです。現在、SROI の国際的な認証制度を運用している Social Value International の主要メンバーでもあります。

In partnership with
NEF
CONSULTING

2日間のプログラム

● 1日目

- ・計画策定と評価における変化の理論（TOC）の役割
- ・アウトカムについて語る：TOC 対「ログフレーム」
- ・TOC のデータ収集：ステークホルダー・エンゲージメント
- ・システム思考入門
- ・ツール演習（1）今何が起きているか
- ・ツール演習（2）なぜそれが起きているか

● 2日目

- ・前日振り返り
- ・ツール演習（3）システムへの介入策を考える
- ・TOC フレームワークの実践
- ・発表と討論
- ・発見の検証とコミュニケーション
- ・TOC まとめと振り返り

※プログラムの内容は一部変更となる場合がございます。

期待効果

変化の理論（TOC）を策定するための方法論を学び、実際に自組織および利害関係のある組織や関係者を巻き込んで変化の理論を策定することによって、以下のようなメリットを目指します。

・どのような成果を、なぜどのように創り出すのかの戦略・計画を明確に示し、変化に対するそれぞれの役割、責任分担、順序立てを組織内外の関係者の誰もが理解できる枠組みを提示する。

・新規案件策定や既存案件の見直しにおいて、プログラム／プロジェクト／組織の骨格を示すことで、資金、人員、その他必要なリソースやサポートを関係者から得られる。

・期待する成果・効果を定義し、範囲を定めることを支援する。時間範囲に応じた適切なプログラムの評価を可能にして、また、適応や学習の素地をつくる。

・多様な利害関係者にそれぞれにとって重要な成果を示すことで参画を促し、共通理解を広げ、それぞれの自立的な行動を力づける。コレクティブ・インパクトを築く基盤となる共通アジェンダを築くことができる。

参加費

一般	70,000 円（税抜）	2/21-22「変化の理論（TOC）」セミナーと 5/14-15 開催「ソーシャルインパクトを測る」は、併せてご参加いただくとより効果的です。両日程をお申し込みいただきました方にはセット割引価格として、「ソーシャルインパクトを測る」より（税抜）一般：10,000 円割引、NPO：7,000 円割引にてご案内させていただきます。
NPO	49,000 円（税抜）	

※NPO割引は、フルタイム職員向けとなります

お申込み／コース詳細

下記募集ページより詳細情報をご確認いただきお申込みください。

<https://www.change-agent.jp/events/2018/001195.html>



お問い合わせ

有限会社イーズ／有限会社チェンジ・エージェント
担当：岩下
東京都台東区浅草橋 1-9-10 PF 浅草橋ビル 5 階
seminar@change-agent.jp

主催



有限会社イーズ



有限会社チェンジ・エージェント

共同開発



NEF コンサルティング社（英国）